京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター
CENTER OF COLLABORATION IN INNOVATION AND EDUCATIONAL PRACTICE



教育実践コラボレーション・センター企画
第84回　「知的コラボ」の会

国立大学のジャーナリズム教育の不在と意義

国立大学でのジャーナリズム教育の僅少さは、案外認識されていません。情報、ニュース、報道、ジャーナリズム、メディアの用語も、社会では明確に区別されていないのが現状です。ジャーナリズムは民主主義を支える社会装置で、主権者教育とも相性が良く、高等教育の可能性だけにとどまりません。戦後日本ジャーナリズム史を専門とし、日本で最も記者・報道職を輩出するゼミの教育実践に携わる立場から、ジャーナリズム教育の重要性を考えます。

【日時】**2026年12月22日(火) 15:00～16:30**
【場所】教育学部本館　第**1**会議室
【講師】根津 朝彦 教授　(立命館大学産業社会学部)
【コーディネーター】奥村 旅人 講師　(教育社会学講座)

- 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- 参加希望の方は、下記のフォームから
  お申し込みください。
  ※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。
  締切：**12月21日（月）**
  https://forms.gle/Wf1AmpbdP8soAzsZ6
- お問い合わせ等は次のメールアドレスまで
  ご連絡ください。**collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp**

学生の参加も歓迎します。お気軽にご参加ください！